

森林環境譲与税に関する決算状況一覧（令和元年度）

（宮城県）

事業区分 （大分類）	事業区分 （小分類）	事業名	事業総額（千円）			事業内容	実績	
			うち当該年度の 森林環境譲与税 （千円）	うち基金取崩額 （千円）	うち他の財源 （千円）			
1. 森林情報管理 システム運用・ 保守管理	(1) 事業支援システム の構築	① 森林情報管理システム運用	11,383	5,692	-	5,691	森林情報管理システムの改修及びデータ整備を行うとともに、森林情報管理システム及び森林情報提供システム（web）の機器リース、運用・保守を実施。	システム運用研修会：2回 研修参加市町村数：23 研修参加者数：23人
2. 森林経営管理 市町村支援事業	(2) 県の市町村支援 （サポートセンター）	② 宮城県市町村森林経営管理 サポートセンター業務委託	11,330	11,330	-	-	市町村の業務を側面から支援する機関を（一社）宮城県林業公社内に設置し、森林経営管理等に関する相談対応、技術支援、勉強会や現地研修会を実施。	研修回数：7回 研修参加市町村数：28 研修参加者数：38人
	(3) 人材育成・担い手 対策支援 （意欲と能力のある 林業経営体育成）	③ 森林マネジメント力強化支援 業務委託	5,720	5,720	-	-	新たな森林経営管理システムを担う「意欲と能力のある林業経営体」及び同経営体を目指す林業経営体を対象に、マネジメントに関する研修を実施。	①経営者層向け研修 研修回数：1回 研修参加者数：11人 ②森林施業プランナー実践研修 研修回数：1回 研修参加者数：15人
		④ 宮城県森林施業プランナー 養成研修事業	783	783	-	-	森林経営管理を担う森林施業プランナーの養成研修及び資格取得に必要な森林施業団地の設定等を総合的に支援し、森林施業プランナーの確保を図った。	研修回数：1回 研修参加者数：7人
		⑤ 森林作業道作設オペレーター 養成研修	1,420	1,420	-	-	持続可能な森林経営に必要な、丈夫で壊れにくい森林作業道の作設技術向上のための研修を実施。	研修回数：4回 研修参加者数：62人
		⑥ 森林作業道作設オペレーター 指導者研修	339	339	-	-	次代を担う森林作業道作設オペレーターを、OJT等により育成できる指導者を養成。	研修回数：2回 研修参加者数：2人
		⑦ 安全講習・技能講習等助成支援	2,496	2,496	-	-	「意欲と能力のある林業経営体」及び同経営体を目指す林業経営体における、業務に必要な安全講習等の受講支援を実施。	支援事業体数：11事業体 支援対象者数：53人
	(4) 推進事務費	⑧ 推進事務費	739	739	-	-	需用費、旅費ほか	
	小計		22,827	22,827	-	-		
3. 基金積立	(5) 基金積立	⑨ 森林環境整備基金積立	23,913	23,913	-	-	次年度以降の事業執行に活用するために基金へ積立。	
決算合計		9事業	58,123	52,432	-	5,691		

※ 令和元年度の譲与額70,252千円と令和元年度の充当額52,432千円との差額17,820千円は、令和2年度に明許繰越（森林情報管理システムのデータ更新業務）。